

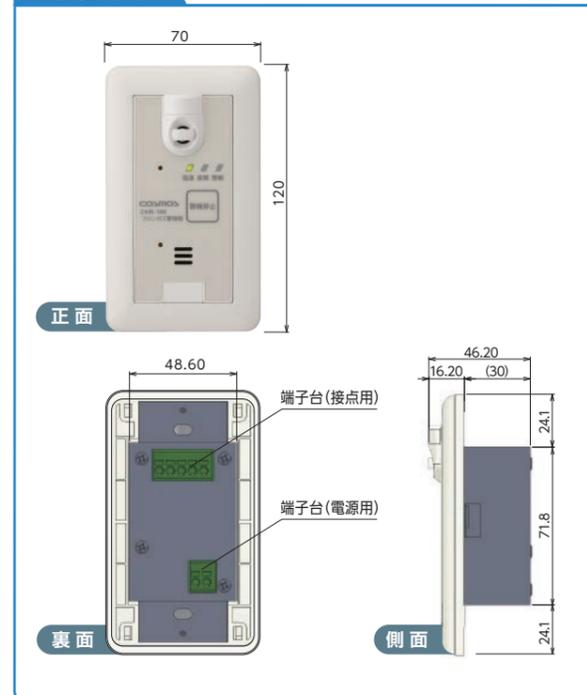
冷媒漏えい検知 フロンガス警報器 CHR-100

仕様

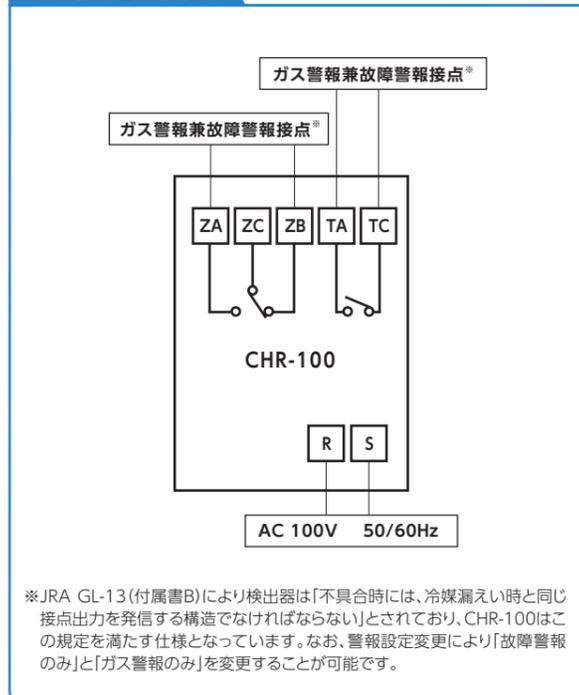
型式	CHR-100		外部出力	ガス警報兼故障警報接点
検知原理	熱線型半導体式			①1c無電圧接点/自動復帰 定格負荷AC250V 1AまたはDC30V 1A抵抗負荷 【標準設定】 ・通常時 ZA-ZC 1a 開/ZB-ZC 1b 閉 ・ガス警報時 ZA-ZC 1a 閉/ZB-ZC 1b 開 ・故障時 ZA-ZC 1a 閉/ZB-ZC 1b 閉
検知対象ガス	フロンガス(R22、R32、R134a、R404A、R407C、R410A)			②1a無電圧接点/自動復帰 定格負荷AC250V 1AまたはDC30V 1A抵抗負荷 【標準設定】 ・通常時 開 ・ガス警報時 閉 ・故障時 閉
検知方式	拡散式			使用温度範囲※ 温度：-10～+50℃ 湿度：10～85%RH(40℃以下、～50℃の場合は55%RH以下)
警報設定濃度	RCL/2以下			電 源 AC100V±10%、50/60Hz共用
警報遅れ	RCL/2の1.6倍のガスで30秒以内		消費電力 約5W	
警報方式	ガス警報	警報ランプ(赤)点灯 連続鳴動音(音源OFF時、無音) 信号遅延型、自動復帰式	その他機能 プザー停止機能、テスト機能	
	故障警報	故障ランプ(橙)点灯 (センサゼロ低下、センサ断線) 断続鳴動音(音源OFF時、無音) 信号遅延型、自動復帰式	寸 法 W70×H120×D46.5mm	
			質 量 約200g	
			取付方法 JIS 1口スイッチボックス深型に取付	

※急激な温度および湿度の変化がないこと、および結露しないこと

外観図



端子配列図



安全に関するご注意

- ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 設置工事とともなる商品については、お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。工事に不備があると事故の原因になるおそれがあります。

新コスモス電機株式会社

本社	〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4	TEL(06)6308-2111
東 京	〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-2(浜松町262ビル3F)	TEL(03)5403-2703
札幌営業所	〒060-0005 札幌市中央区北5条南6-2-2(札幌センタービル20F)	TEL(011)231-1101
仙台営業所	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-12-7(ティエスビルディング4F)	TEL(022)295-6061
新潟営業所	〒950-0916 新潟市中央区米山3-1(ファースト米山201)	TEL(025)365-1390
静岡営業所	〒420-0851 静岡市東区黒金町11-7(大樹生命静岡駅前ビル2F)	TEL(054)255-1901
北上市場出張所	〒025-0016 花巻市高木第21地割93-8	TEL(0198)29-6633
北関東出張所	〒330-0855 さいたま市大宮区上小町544(武井ビル2F)	TEL(048)643-1223
千葉出張所	〒260-0834 千葉市中央区今井1-2-3-7(SYビル2F)	TEL(043)209-1650
神奈川出張所	〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-3-1(新横浜アーカスピア6F)	TEL(045)473-6451
中 部 営 業 部		
中 部 支 店	〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-4(坂種栄ビル7F)	TEL(052)951-2650
北陸営業所	〒920-0065 金沢市二ツ屋町8-1(アーバンユースフルビル2F)	TEL(076)234-5611
西 日 本 営 業 部		
岡 山 支 店	〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4	TEL(06)6308-2111
岡山営業所	〒710-0826 倉敷市老松町2-7-4(倉敷ビル5F)	TEL(086)435-5087
広島営業所	〒732-0827 広島市南区福向町2-16(広島福向町第一生命ビル6F)	TEL(082)569-2800
九州営業所	〒712-0016 福岡市博多区博多駅前4-3-18(ツツ半博多ビル3F)	TEL(092)431-1881
京 滋 出 張 所	〒520-0044 大津市京町4-4-23(アソルティ大津京町6F)	TEL(077)526-8222
姫路出張所	〒670-0965 姫路市東延末3-50(姫路駅前マークビル2F)	TEL(079)225-8965

警報器の性能を維持し、安全を確保していただくためには日常点検および定期点検を実施してください。

※カタログに記載されている仕様は改良のため予告なく変更することがあります。 2020年1月制作 (N)7626-F030



JRA GL-13で規定された「検出器」に対応!

JRA GL-13とは、(一社)日本冷凍空調工業会が制定したガイドライン「JRA GL-13マルチ型パッケージエアコンの冷媒漏えい時の安全確保のための施設ガイドライン」です。



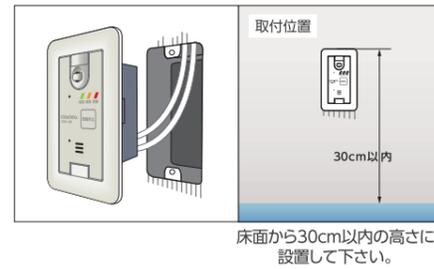
希望小売価格(税別) 48,000円

フロンガスをすばやく検知し、ランプで警報をお知らせ

冷媒漏えいによる事故防止や、環境保護に役立ちます。

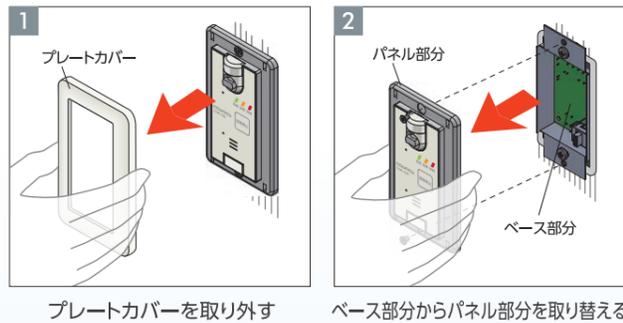
1 壁面にスッキリ設置!

スイッチボックスに取り付けし、壁面に収まりスッキリと設置できます。スッキリ設置と小型設計で、足元で邪魔になりません。



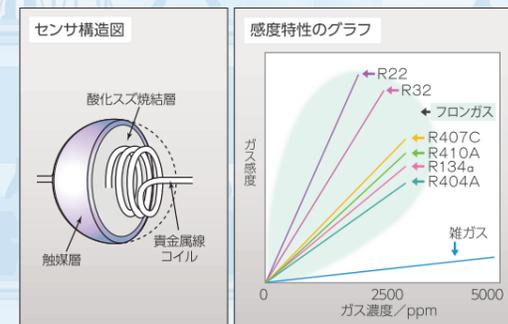
2 メンテナンス作業がカンタン

センサが経年劣化した場合などでも、センサを含むパネル部分の取り替えが簡単に行なえます。一次側電源の遮断や電気工事の必要はありません。

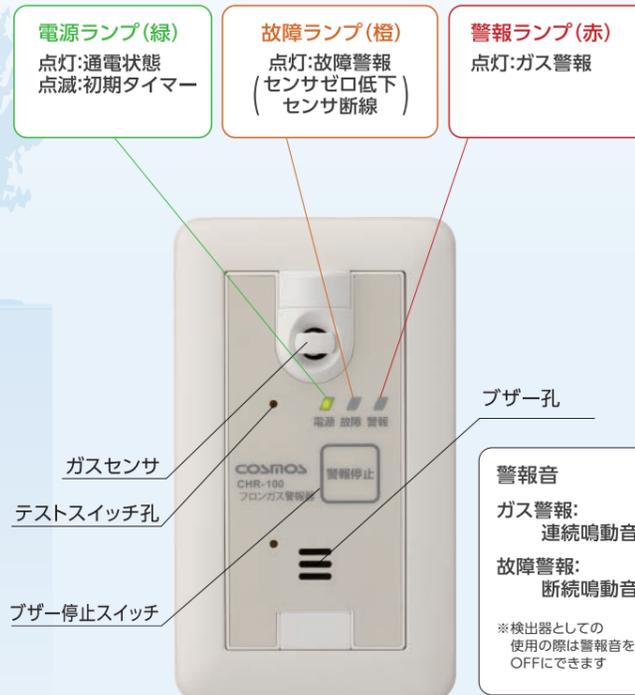


3 独自のセンサ技術で、フロンガスを選択的にすばやく・確実に検知

当社独自の熱線型半導体式センサを採用。冷媒として使用されているフロンガス (R22、R32、R134a、R404A、R407C、R410Aなど) の漏えいをすばやく検知します。また、雑ガスによる影響を受けにくく、誤作動を低減します。

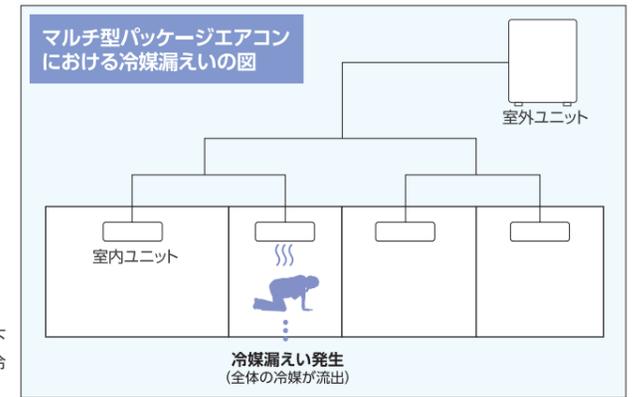


センサの表面に触媒層を設け、その触媒反応により、雑ガス (タバコの煙に含まれる成分、アルコールなど) の感度を抑え、フロンを選択的に検知しています。



4 一般社団法人 日本冷凍空調工業会制定のガイドライン(JRA GL-13)の「検出器」に対応

マルチ型パッケージエアコンを設置する部屋は、「JRA GL-13 マルチ型パッケージエアコンの冷媒漏えい時の安全確保のための施設ガイドライン」に基づいた冷媒漏えい対策が必要です。CHR-100は、このガイドラインで規定された「検出器」に対応しています。

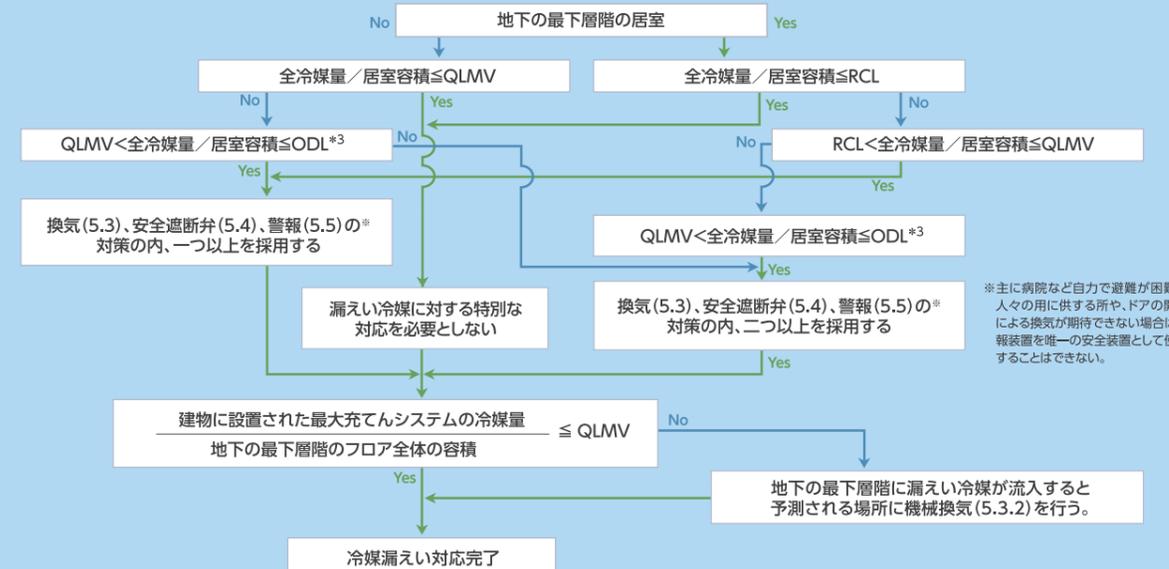


マルチ型パッケージエアコンを設置している一定の大きさ以下の部屋で冷媒漏えいが発生した場合、室外ユニットから全体の冷媒が漏えいし、冷媒の濃度が限界濃度を越える恐れがあります。

マルチ型パッケージエアコン冷媒漏えい時の安全対策について

(一社)日本冷凍空調工業会が制定した「マルチ型パッケージエアコンの冷媒漏えい時の安全確保のための施設ガイドライン(JRA-GL 13)」において、システムに充てられた全冷媒量(kg)をそのシステムに接続された室内機を設置した最も小さい居室容積(m³)で除した値は、冷媒の種類に応じたRCL*1またはQLMV*2でなければならないとされています。RCL*1またはQLMV*2を超える場合は、換気・安全遮断弁・警報の対策のうち、一つないしは二つの対策が必要です。フロン検出器は、換気(自然換気・常時機械換気を除く)・安全遮断弁・警報のすべてを動作させる為の重要な役割を果たしており、CHR-100は、このガイドラインの規定を満たすモデルとなっています。

【冷媒漏えい対応フローチャート(JRA GL-13をもとに作成)】



*1 RCL (Refrigerant Concentration Limit)
密閉空間での冷媒限界濃度。急性毒性・酸欠・可燃性リスクを低減する為に規定される空気中の冷媒最大濃度

*2 QLMV (Refrigerant Quantity Limit with Minimum Ventilation)
最低限の換気を伴う空間での冷媒限界濃度

*3 ODL (Oxygen Deprivation Limit)
酸素欠乏となる冷媒限界濃度

※主に病院など自力で避難が困難な人々の用に供する所や、ドアの開放による換気が期待できない場合は警報装置を唯一の安全装置として使用することはできない。